



新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白

記

● 項目名

- NTX-血清（1型コラーゲン架橋 N-テロペプチド） 【検査項目コード：14163】

受託開始日 2025年6月2日（月）ご依頼分より

1型コラーゲン架橋N-テロペプチド(NTX)は、血中に放出されるコラーゲン代謝産物です。

骨以外の組織由来コラーゲン代謝の影響が少ないため、骨吸収の状態を評価できるマーカーとされています。

血清中NTX濃度の測定は、骨粗鬆症の診断補助や治療効果判定、原発性副甲状腺機能亢進症の評価に用いられます。また、乳がん・肺がん・前立腺がんを対象とした骨転移の診断補助や治療効果の管理でも有用です。

この度、血清中NTX濃度を測定する試薬が発売されたため、新規項目として検査の受託を開始いたします。

裏面に続きます



より正確に！
より迅速に！
地域に密着した検査体制
<https://www.city.gifu.med.or.jp/kensa/>

登録衛生検査所
一般社団法人
岐阜市医師会臨床検査センター
電話 058-255-1040

受託要領

検査項目コード	14163
検査項目名	血清NTX
統一コード	5C123-0000-023-021
検体必要量	血清 0.6mL
容器	① ~ S-1
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	4 ~ 10
検査方法	EIA法
基準値	M(40~59歳) : 9.5~17.7 F(閉経前40~44歳): 7.5~16.5 (閉経後45~79歳):10.7~24.0
単位	nM BCE/L*
報告範囲	5.0未満~80.1以上
報告桁数	小数点1位
検査実施料/判断料	156点/144点(生化学的検査(Ⅱ))

*nmol BCE/L のことで、弊社システムの都合上、報告書では nM BCE/L の表記となります。

BCEは骨コラーゲン相当量(Bone Collagen Equivalents)の単位です。

●骨粗鬆症薬剤治療の指標

骨折高リスクの指標	16.5超
骨量減少高リスクの指標	13.6以上
単位	nmol BCE/L